

東京都作業療法士会 ブロック活動のご紹介

南多摩・西多摩ブロック長 田上幸子
(医療法人財団 天翁会 多摩市桜ヶ丘いきがいデイサービスセンター さくら)

【はじめに】

東京都作業療法士会では会員数が2000人を超えたことより、東京都を6ブロックに分け、より地域密着型の活動を行っていくことを主目的として、ブロック活動を開始いたしました。南多摩・西多摩ブロック活動を中心にご紹介いたします。

【東京都作業療法士会 ブロック化の目的】

- ①地域内のOT 同士のつながりを深め、士会活動の活性化を目指す
→ 地域内での勉強会や研修会の企画・運営
- ②地域特性に合わせた公益事業の開催を自治体と共同で実施することを目指す
→地域住民に対する啓蒙、具体的ニーズに対する対応
- ③PT 士会・ST 士会との連携・協働
→災害時などに迅速に連携を取る、地域レベルで3団体協働での研修会を開催

【南多摩・西多摩ブロック エリアの区市町村】

南多摩：八王子市 町田市 日野市 多摩市 稲城市

西多摩：青梅市 あきる野市 福生市 羽村市 瑞穂町 日の出町 奥多摩町 檜原村

【南多摩・西多摩ブロックの活動】

当地域「南多摩・西多摩ブロック」は、26年8月より活動を開始しました。これまで、昨年八王子市で開催された「第11回 東京都作業療法学会」の運営支援、「生活行為向上マネジメント」研修会の企画・運営を行いました。

来年度は、研修会の企画・運営の他にも、地域の作業療法士がつながれるような大交流会、地域の一般の方々に作業療法士を知ってもらえるような体験企画、等々も開催したいと考えております。

また、東京都作業療法士会が力を入れている「地域包括ケアシステム対策委員会」活動の地域窓口としても位置付けられておりますので、当南多摩地域で関係機関と連携し、地域包括ケア推進活動にも力を入れていきたいと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。